

2020年度の取り組み

2020年6月19日

定時株主総会

株式会社 **アリス** 物流

事業環境

世界経済

コロナ影響による経済、貿易の落ち込みが
1Qに顕著 2Q以降徐々に回復期待も通年ではマイナス

電子部品関連

- 自動車関連は対前年比▲15~20%
- スマホも対前年比▲10%
- 当社主要顧客の生産・販売見込み▲10%
- 販売事業は、減産・現地調達推進でマイナス幅大きい

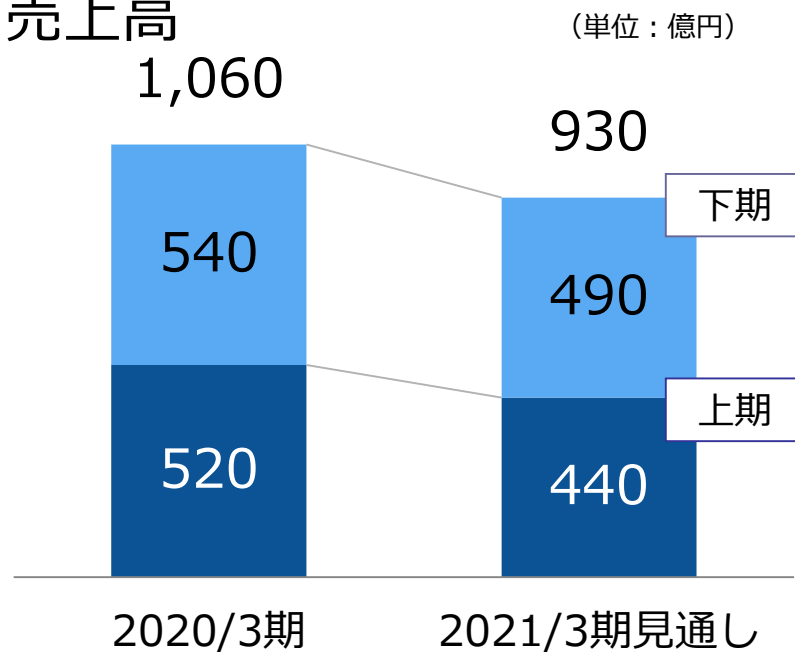
消費物流関連

- 国内外食産業、高級品の荷動きは特に1Qに低調
- 宅配需要は1Qに顕著に増加。以降徐々に平常化

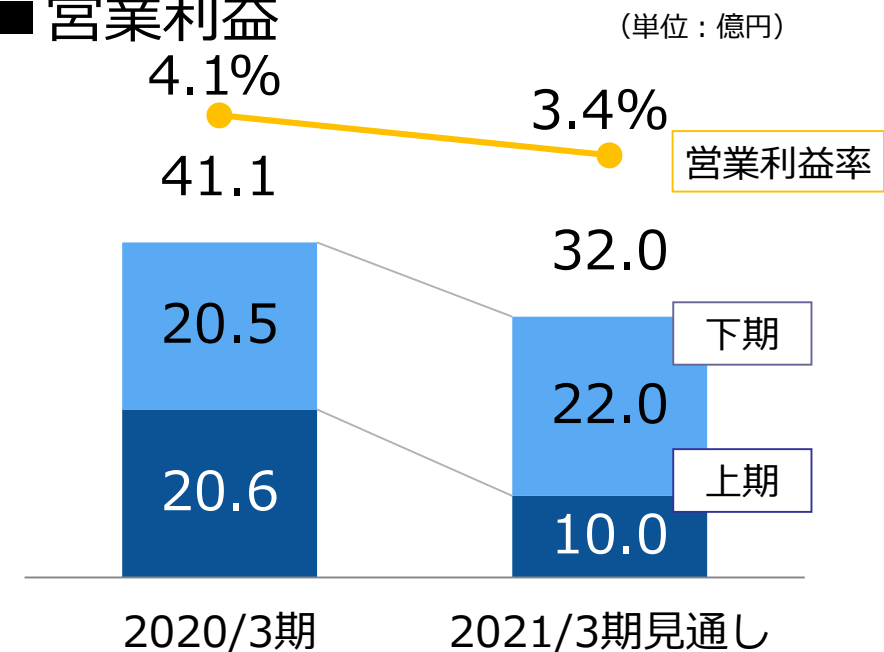
2021/3期業績見通し (連結)

(単位:百万円)	2020/3期		2021/3期		
	実績	利益率	見通し	利益率	増減率
売上高	100,741	-	93,000	-	△ 7.7 %
営業利益	4,118	4.1 %	3,200	3.4 %	△22.3 %
経常利益	3,886	3.9 %	3,100	3.3 %	△20.2 %
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,389	2.4 %	1,600	1.7 %	△33.0 %

■ 売上高



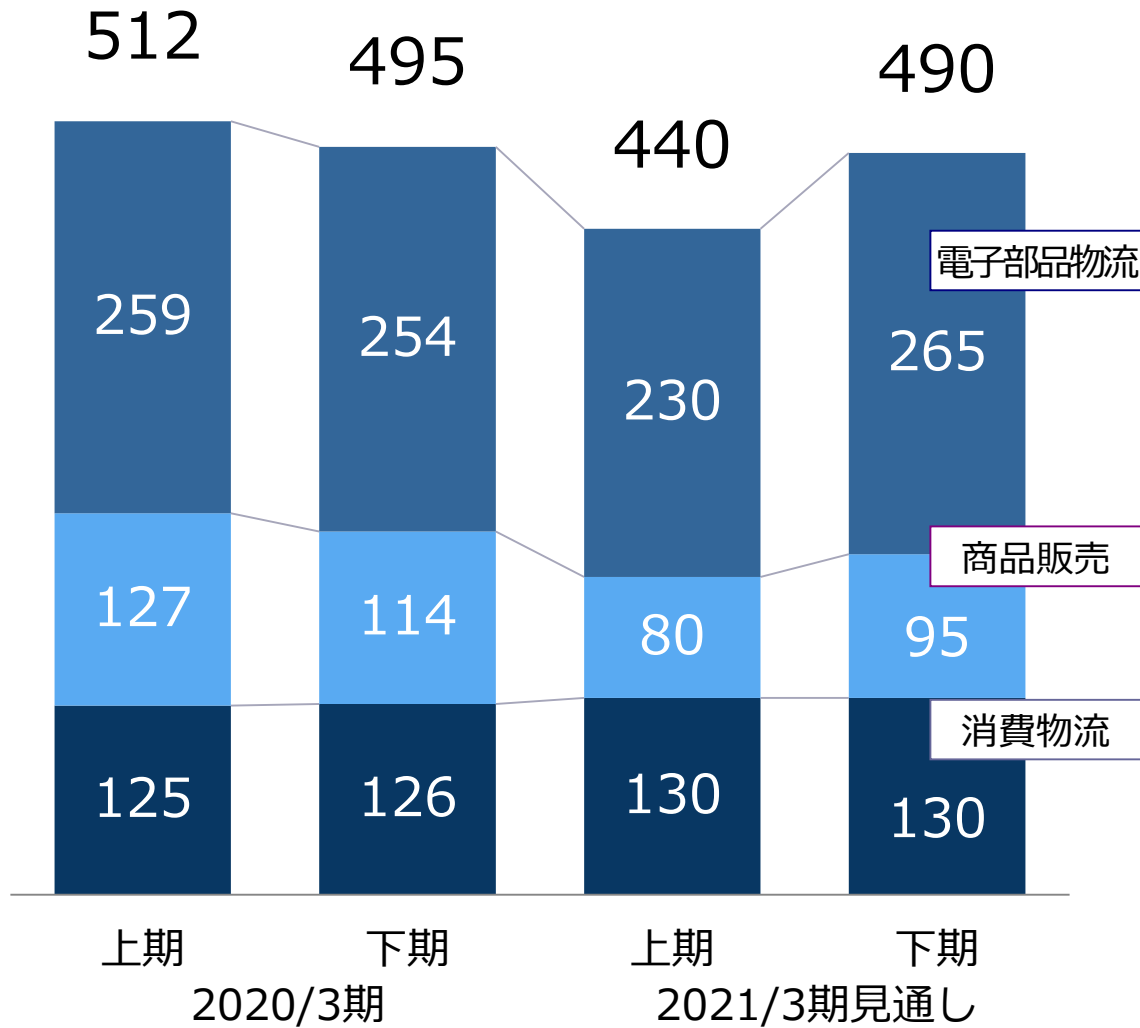
■ 営業利益



2021/3期セグメント情報 (連結)

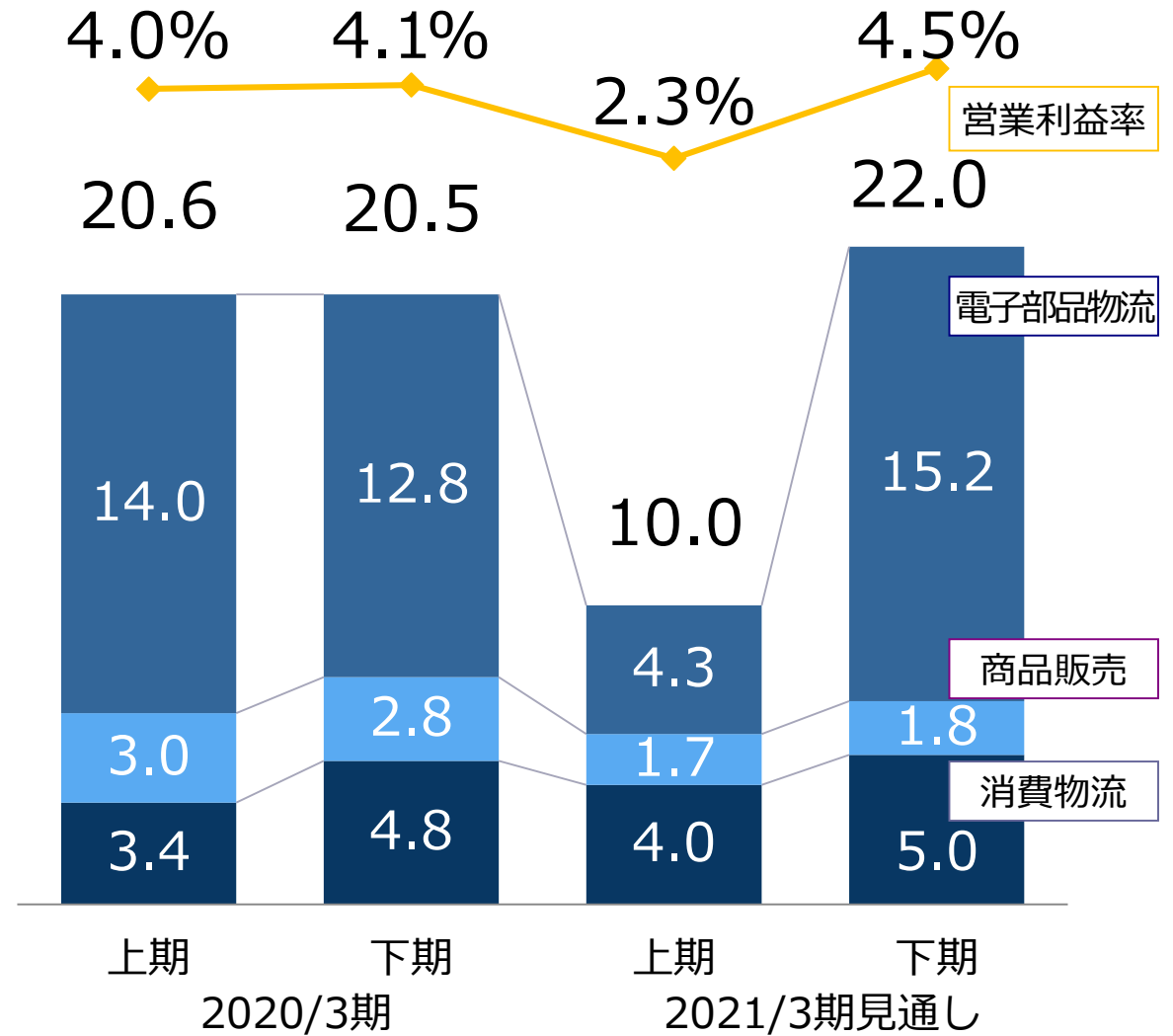
■ 売上高

(単位：億円)



■ 営業利益

(単位：億円)

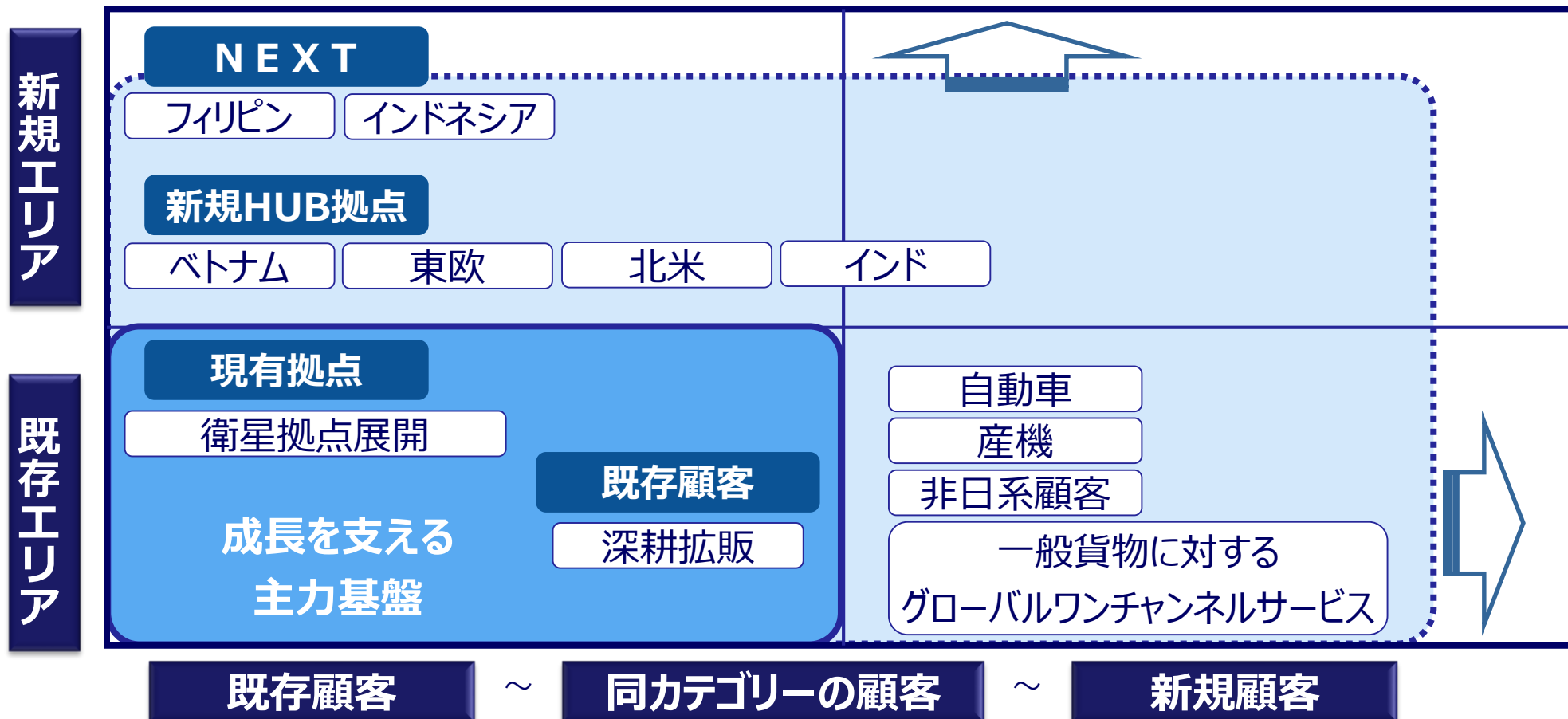


※各セグメントの売上高・営業利益は連結消去後の数値です

2021/3期の主な取り組み【電子部品物流】

地域と市場・顧客の2つの軸でビジネス伸長

- 基本戦略を維持。 車載も電子化含め成長～事業基盤強化継続
- 国内：東名阪のHUB拠点 + 自動化を含めた省人化推進
- 海外：インド2社の経営安定と北米、東欧等へのネットワーク拡大



2021/3期の主な取り組み【消費物流】

ビジネス領域拡大で再度成長路線へ

- 4つのセグメントで拡大領域のターゲット設定
- メディカル物流等、新たな領域にもチャレンジ
- 収益性向上、現場力強化に加え、成長の為の投資拡大（次世代マテハン等）

【BtoB物流】



【BtoC物流】



【メディカル物流】

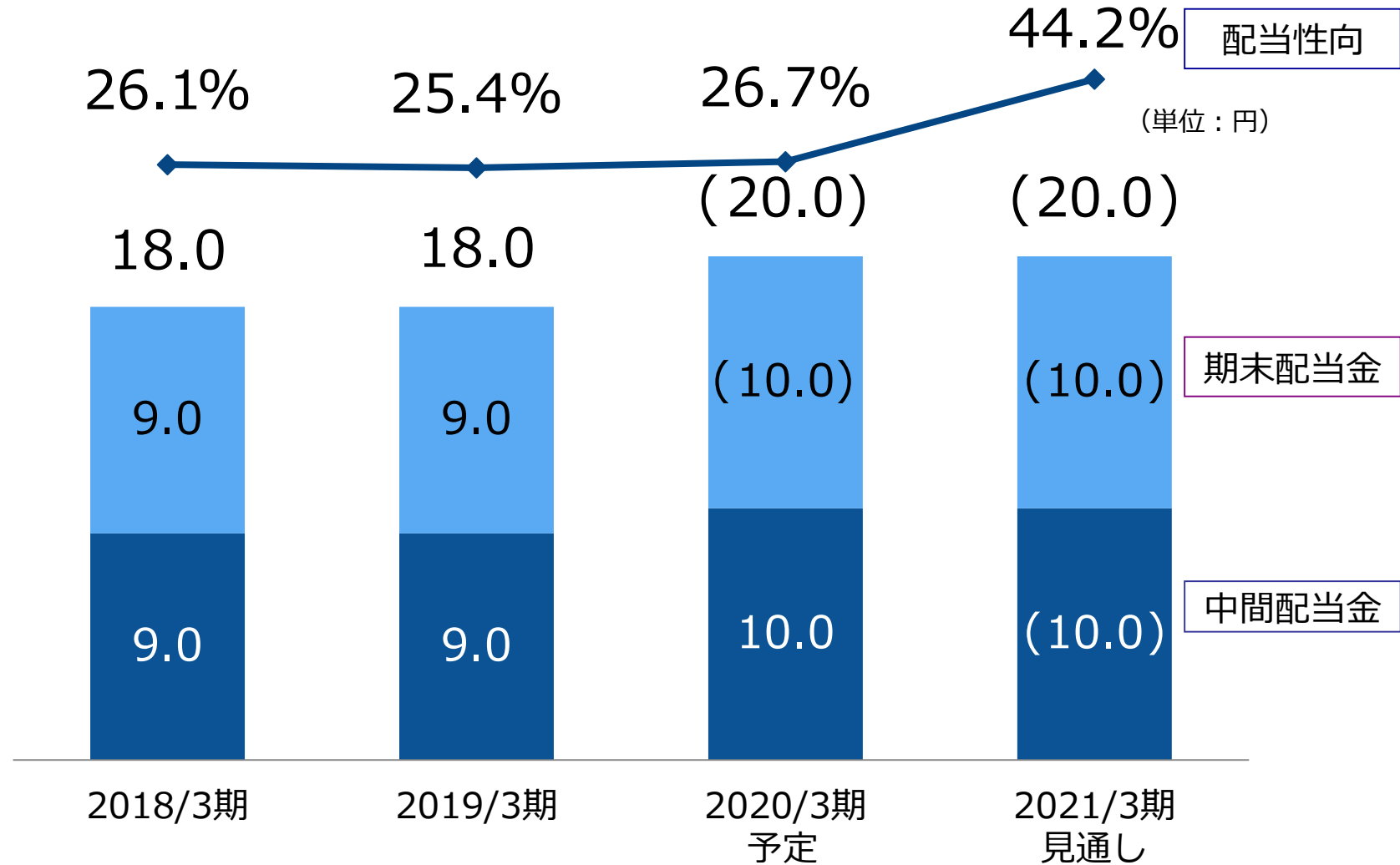


【生協物流】



配当計画

安定的に増配を目指す



**株主の皆様におかれましては
今後とも一層のご支援
ご鞭撻を賜りますよう
よろしくお願ひ申し上げます**

株式会社 *アリス* 物流

ご注意：

本資料に記載された業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績等は、業況の変化等により、記載されている予想数値と異なる場合があります。